

型番	SPG-50W		
お客様	ご住所	〒□□□ □□□□ TEL.	
	お名前	様	
保証期間	本体	お買い上げ日から 1年	お買い上げ日 年 月 日
	販売店	住所・店名	TEL. 印

販売店様へ：太ワクの中は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 保証期間内(お買い上げ日より1年間)に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
 - 修理は、お買い上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上ご依頼ください。
 - ご贈答、ご転居の際は、事前にお買い上げの販売店、電気店へご相談ください。
 - 次のような場合には、保証期間内でも有料修理、もしくは修理をお断りする場合があります。
 - イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - ハ) 火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他天災地変、公害及び異常電圧などによる故障及び損傷
 - ニ) 車輻、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障及び損傷
- ※業務用途(飲食販売、介護施設や病院など)の場合は、保証期間内であっても保証の対象外となります。

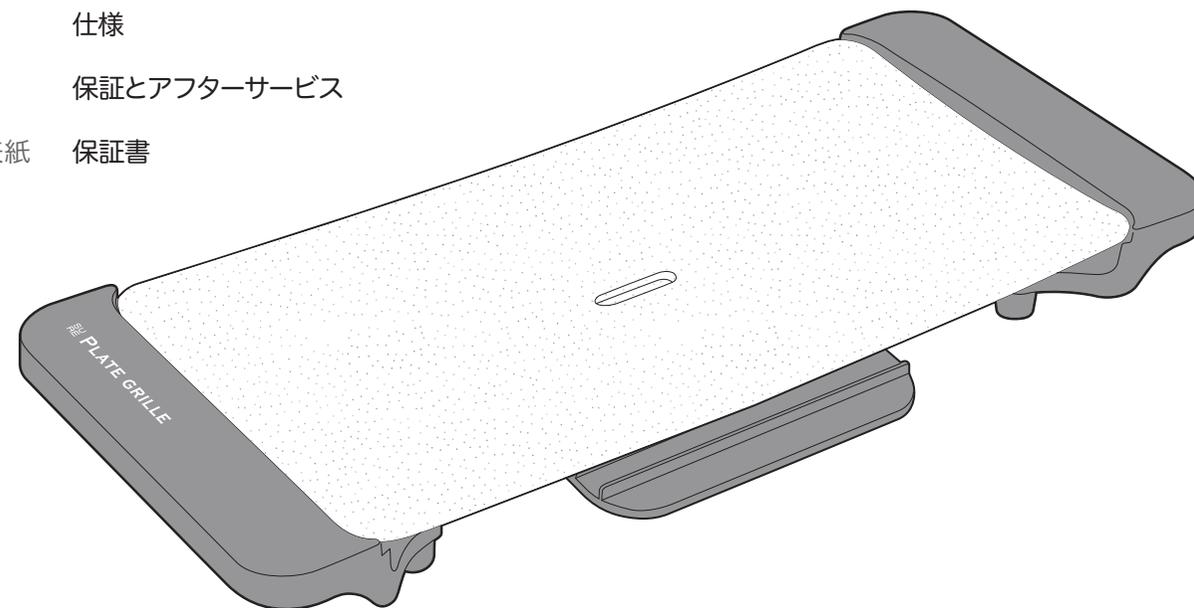
- ヘ) 腐食による故障及び損傷
- ト) プラスチックの表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの摩耗や打痕による損傷
- チ) 本書のご提示がない場合
- リ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- ヌ) 中古品、又は個人売買(オークションサイト、フリマアプリ等)で購入された商品の場合
- ⑤ 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This guarantee is valid only with in Japan.
- ⑥ 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ⑦ 出張修理は行っておりません。

- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて、ご不明の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターへお問い合わせください。
- お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合は、本保証書記載内容により無料修理いたします。
- 左の欄に記入のない場合は有効とはなりませんから必ず記入の有無をご確認ください。もし記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

プレートグリル SPG-50W 取扱説明書

このたびはプレートグリルをお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を最後まで必ずお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように所定の場所に必ず保管してください。

- 01~03 安全上のご注意
 - 04 各部の名前
 - 05~06 ご使用方法
 - 07 お手入れ
 - 08 故障かな?と思ったら
 - 08 仕様
 - 09 保証とアフターサービス
- 裏表紙 保証書



⚠ 注意

調理以外に使用しない。
一般のご家庭でご使用いただく電熱器具です。調理以外には使用しないでください。

業務用には使用しない。
業務用には使用しないでください。早期故障の原因になります。また、保証の対象外にもなります。

プレート表面はセラミック塗装を施してあります。
遠赤外線効果で食材の中までじっくり熱が通り、美味しく食することができます。

株式会社 石崎電機製作所

お客様ご相談センター

TEL: 048-931-3110

〒340-0807 埼玉県八潮市新町9
受付時間：月～金の9時～12時/13時～17時
※休日・年末年始・夏季などの休業中を除く

安全上のご注意 (その1)

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のとおりです。

警告

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

注意

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が傷害を負う可能性が想定されること、また物的損害のみの発生が想定されることを表しています。
※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。

 〇は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「分解禁止」を表します。

 ●は、強制(必ずすること)を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「差込プラグをコンセントから抜くこと」を表します。

警告 やけど・けがを防ぐために

異常・故障時にはすぐに使用を中止し、差込プラグを抜く。

- ・電源コードが傷んでいる。(ひび割れ、中の線が見えるなど)
 - ・電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
 - ・コゲくさい臭いがする。
 - ・電源コードや差込プラグが異常に熱い。
- などの症状が出たら、すぐに販売店またはお客様ご相談センターへ点検・修理を依頼してください。

お客様ご相談センター
048-931-3110



安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人や子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。製品で子供が遊ばないようにする。けが・やけど・感電の原因になります。



電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う。

交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。



警告 取り扱い・使い方

修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理を行わない。または改造しない。
異常動作して感電・発火し、けがの原因になります。



業務使用は行わない。
一般家庭用の電熱器具です。業務など家庭用以外に使用すると、早期故障や重大事故につながります。



熱に弱い敷物(ビニール製など)の上では使用しない。
火災の原因になります。



自動温度調節器、電源コードを水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の原因になります。



調理以外の目的で使用しない。
火災の原因になります。



揚げ物調理はしない。
火災の原因になります。



警告 電源・コード

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。
感電の原因になります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、重たいものを載せたり挟み込んだりしない。
電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。
感電・ショート・発火の原因になります。



差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発火の原因になります。



お手入れの際は、差込プラグをコンセントから必ず抜いて行う。
やけど・感電の原因になります。



使用時以外は、差込プラグを必ずコンセントから抜く。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



差込プラグ・自動温度調節器の感熱棒を舐めさせない。
乳児が誤って舐めないように注意する。
感電・けがの原因になります。



電源コードに足などを引っかけない。
けが・故障の原因になります。



差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。
感電・ショート・故障の原因になります。



注意 使用場所

暖房機の近くや水のかかる所では使用しない。
故障や破損・ショート・発火等の原因になります。



不安定な場所(じゅうたん、畳、ホットカーペット)の上では使用しない。
火災の原因になります。



壁や家具の近くでは使わない。
蒸気又は熱で壁や家具を痛め、変色・変形の原因になります。また、本体の故障・変形や火災の原因になります。



安全上のご注意 (その2)

△注意 やけど・けがを防ぐために

缶詰や瓶詰等を直接加熱しない。
破裂したり、やけどやけがの原因になります。



禁止

使用中に本体を持ち運びしない。
やけど・けがの原因になります。



禁止

調理中は、プレートのふちに手や腕を当てない。
プレートは高温なのでやけどの原因になります。



禁止

プレートの上にやかんやなべ等を置いて通電しない。
やけどの原因になります。



禁止

使用中に受け皿を取り外さない。
プレートに接触し、やけどの原因になります。



禁止

使用中や使用後しばらくは、プレート・感熱棒
などの高温部に触れない。
やけどの原因になります。



接触禁止

お手入れは、プレート、自動温度調節器が十分に
冷めてから行う。
やけどの原因になります。



必ず行う

△注意 発火・火災を防ぐために

付属の自動温度調節器以外は使用しない。
また、他の機器に転用しない。
故障・発火の原因になります。



禁止

使用中は本体から離れない。
調理物が発火する原因になります。
放置したままの調理は危険です。



禁止

プレート側面の通気口に金属製の棒などを入れ
ない。また、通気口をふさがない。
感電・ショート・異常発熱・火災の原因になります。



禁止

差込プラグ・自動温度調節器にピンやゴミを付着
させない。
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

自動温度調節器は、奥まで確実に差し込む。
差込みが不完全の時は、誤作動して感電・ショート・
火災の原因になります。



必ず行う

△注意 取り扱い

自動温度調節器を丸洗いしない。
感電・ショート・故障の原因になります。



禁止

金属ヘラなどは使用しない。
プレートが傷ついたり、プレート上に放置すると熱く
なり、やけど・変形の原因になります。



禁止

お手入れ及び持ち運ぶときや保管するときは、
本体の高温部が冷めてから行う。
やけど・火災の原因になります。



必ず行う

差込プラグ、自動温度調節器の感熱棒に付着
したほこりなどは定期的に拭き取る。
プラグにほこり等が溜まると、湿気などで絶縁不
良となり、火災の原因になります。



必ず行う

落下などにより本体が破損した場合は、差込プラ
グを抜いて修理の依頼を行う。
感電事故の原因になります。



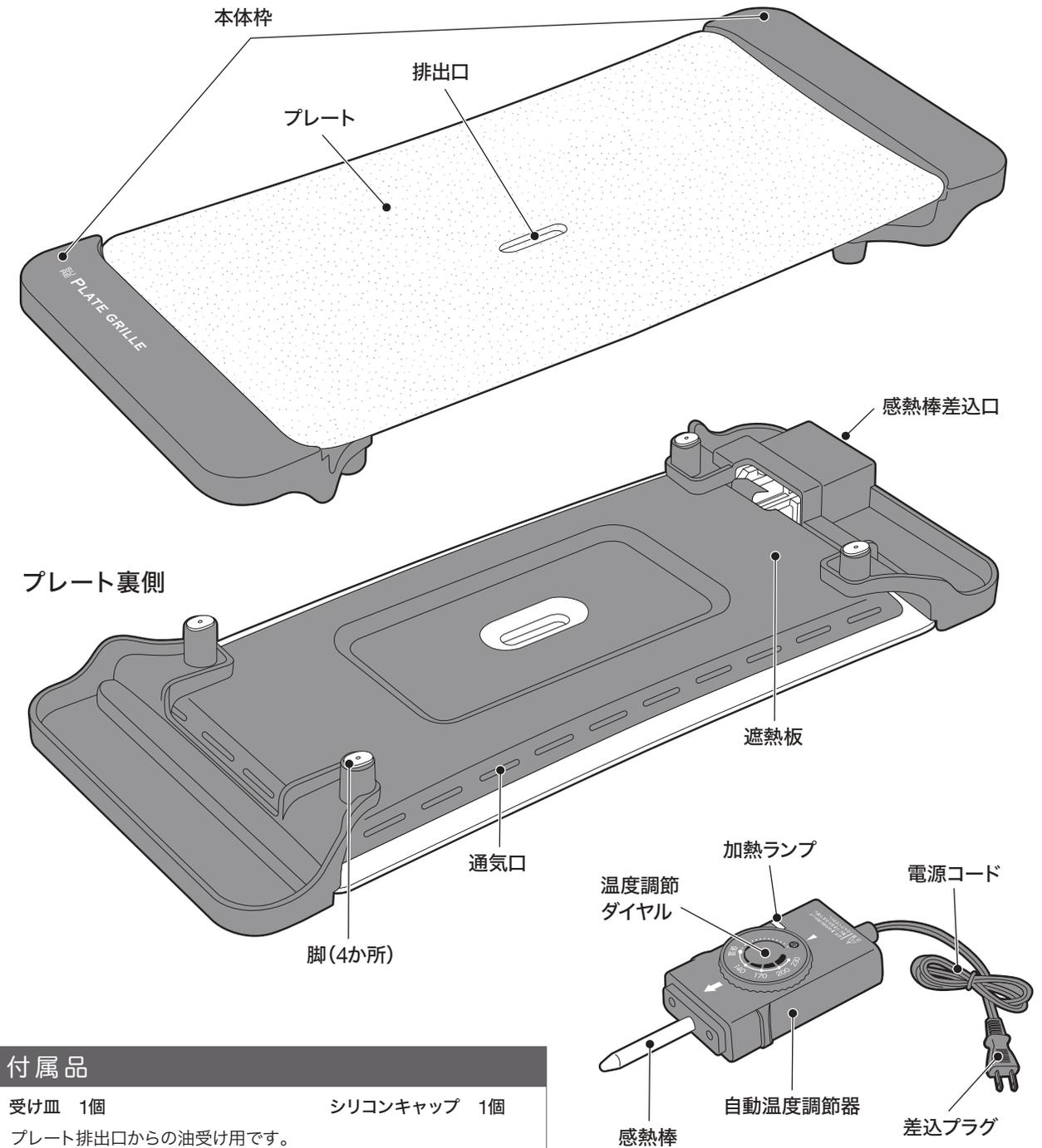
必ず行う

3~5年に一度は定期点検を行う。
本体内部にほこり等が溜まったまま長時間使用
すると、火災や故障の原因になります。(有償点検
となります)



必ず行う

各部の名前

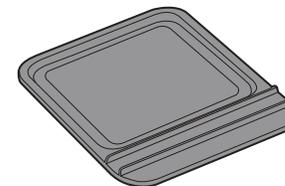


付属品

受け皿 1個

シリコンキャップ 1個

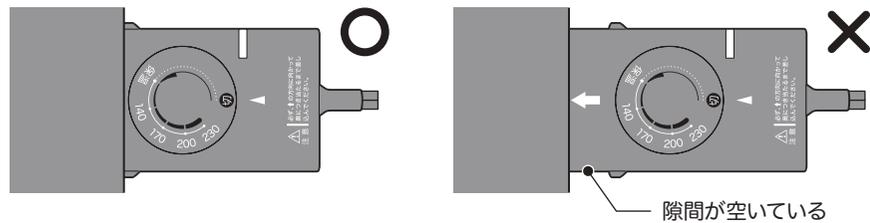
プレート排出口からの油受け用です。



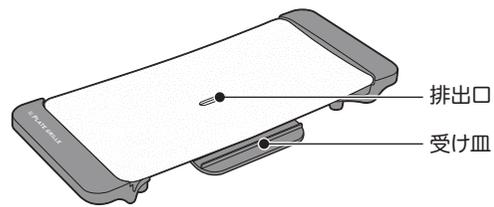
ご使用方法

1 使用の準備

- ① 自動温度調節器の感熱棒をプレートの感熱棒差込口に奥までしっかり差し込みます。

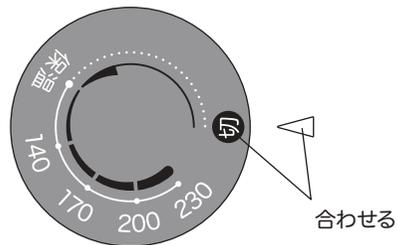


- ② 受け皿をプレート排出口の下に置きます。

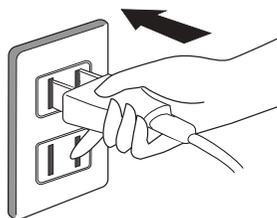


注意 プレートの下及び受け皿は高温になりますので、熱に弱い敷き物（ビニールなど）の上では使用しないでください。受け皿は排出口の下にあることを確認してから使用してください。

- ③ 温度調節ダイヤル目盛りの「切」を「△」の位置に合わせます。



- ④ 差込プラグを交流100Vのコンセントに奥まで差し込みます。



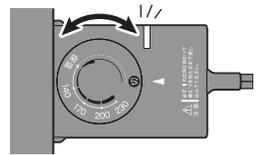
2 調理

1. 予熱する

プレート表面の品質維持と美味しくいただくために、初めて使用する前に必ず油ならしを行ってください。

※ご購入後、初めてご使用いただく前に、プレート表面を水やお湯で湿らせた柔らかいふきん等で拭いた後、保温で1分ほど加熱し、大さじ1杯の植物油をキッチンペーパーや柔らかい布に含ませ、プレート表面を油で馴染ませてください。焦げ付きにくくなり、焼き焦げが取れやすくなります。

- ① 温度調節ダイヤルを回し、調理に応じた温度を加熱ランプ「△」の位置に合わせます。加熱ランプが点灯し、通電を始めます。

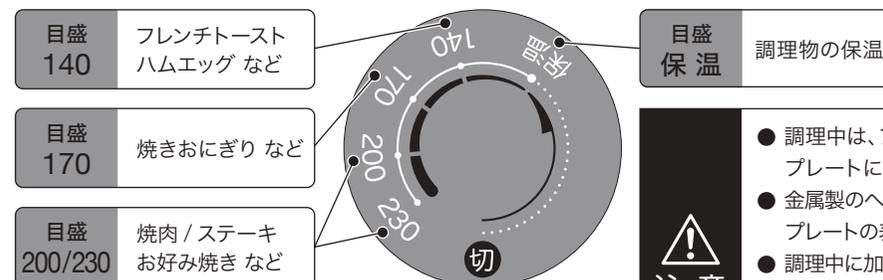


- ② 通電開始後、約3~10分で加熱ランプが消え、適温になったことをお知らせします。室温が低い場合は予熱時間が長くなります。

2. 調理する

調理物は焼き色を見ながらお好みの焼き上がりにしてください。焼き上がったら温度目安を「保温」にします。

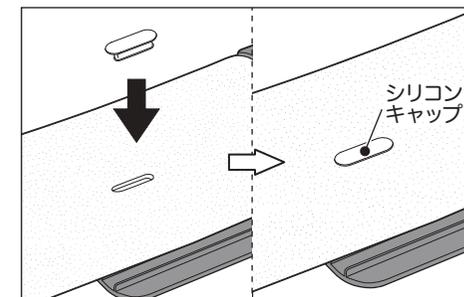
■調理温度の目安(お好みで調節してください)



注意

- 調理中は、プレートのふちに手や腕を当てない。プレートに触れるとやけどの原因になります。
- 金属製のへら、フォーク、ナイフなどは使わない。プレートの表面が傷付き、腐食の原因になります。
- 調理中に加熱ランプが点灯したり、消灯したりしますがこれはプレートの温度を一定に保つために温度調節を行っていますので故障ではありません。
- プレートの変色は食材の色移りであり、品質上は問題ございません。

■付属のシリコンキャップの使い方

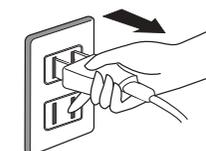


※シリコンキャップは、炒め物など排出口をふさぎたいときに使用してください。

※シリコンキャップを取り付けて使用する場合でも、受け皿を設置してください。

3. 使用後

使用後は差込プラグを抜き「P.07」「お手入れ」を行ってください。

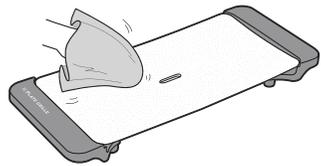


お手入れ

※本器は水洗いできません。このページをよくお読みになり、適切にお手入れを行ってください。

プレート・遮熱板のお手入れ

- 汚れが残ると食品に含まれる油脂類が変化して表面が黒ずんだり、焦げつくことがあります。食後、プレートが温かいうちに水で濡らしたキッチンペーパーや、柔らかい布などで拭くか、油をひいて焦げを浮かしてから拭き取ってください。特にプレートの端部分は丁寧に拭き取ってください。
- プレートと枠の間に汚れがある場合は、つまようじなどを使用して清掃してください。金属製のものは使用しないでください。プレートを傷つける原因になります。
- 落ちにくい汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取り、最後に固く絞った柔らかい布で洗剤が残らないよう綺麗に拭き取ってください。



必ず行う



プレートおよび裏面の遮熱板は水洗いしないでください。

※プレートと本体枠は取り外しできません。

受け皿・シリコンキャップのお手入れ

汚れた際は、薄めた中性洗剤で丸洗いし、乾いたふきんで水分を拭き取り、よく乾燥させてください。



必ず行う

保管

※保管する前に必ずお手入れを行い、十分に乾燥させてください。

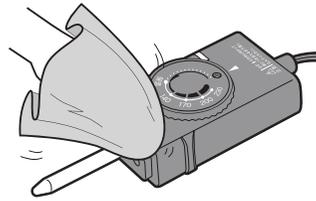
- 湿気の少ないところに保管してください。
- 保管時は、上に物を乗せないで下さい。
- 本体枠に荷重をかけないでください。破損の原因になります。



必ず行う

自動温度調節器のお手入れ

やわらかい布で、汚れや異物を拭き取ります。感熱棒に調理カスなどの異物がこびり付いたまま使用すると正しい温度になりません。



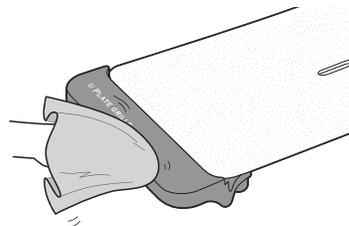
必ず行う



自動温度調節器は水洗いしないでください。

本体枠のお手入れ

- 汚れた際は、中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取り、乾いたふきんで水分を拭き取って、よく乾燥させてください。
- 感熱棒差込口が汚れた場合は、乾いたふきんで拭き取り、必ず水分がなく完全に乾いていることを確認してください。



必ず行う

故障かな?と思ったら

次のようなときは、故障ではない場合がありますので、表を見ながらもう一度お調べください。

症状 調べる ところ	調理物が 焼けない	調理物が 遅い	調理物が 焼き上がりが 遅い	調理物が 中まで火が 通っていない	調理物が 生焼け、食材の 中まで火が 通っていない	調理物が ひどくこげる	調理物が 煙が出たり においがする	「カチツ」と音や キシミ音がする	加熱ランプが、 消えたりする	原因・処置
差込プラグ	●									差込プラグはコンセントに正しく差し込まれていますか。 処置 差込プラグをコンセントに確実に差し込み直してください。
自動温度 調節器	●									自動温度調節器の感熱棒は奥までセットされていますか。 処置 自動温度調節器を奥まで確実に差し込んでください。
	●			●						自動温度調節器の目盛の「切」が加熱ランプの「△」の位置になっていませんか。 処置 自動温度調節器の目盛を料理に応じて合わせてください。
						●				温度調節を高温にし過ぎていませんか。 処置 温度を下げて時間をかけながら、ゆっくり加熱してください。
									●	設定された温度を保つためです。 処置 故障ではありません。そのままお使いください。
プレート						●	●			食材の油や焼きコゲで汚れていませんか。 処置 お手入れを十分に行ってください。
							●			使い始めたばかりではありませんか。初めてのご使用の際は、プレートから煙が出たりにおいがすることがあります。 処置 故障ではありません。そのままお使いください。
								●		ヒーターの熱膨張によるものです。 処置 故障ではありません。そのままお使いください。
遮熱板						●			食材の油などで汚れていませんか。 処置 お手入れを十分に行ってください。	
食材		●	●							凍っていたり、冷蔵庫や冷凍庫から出したばかりではありませんか。 処置 食材を解凍してから焼いてください。

※以上の事をお調べいただき、それでも直らない場合は、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店までお問い合わせください。
詳しくは、P.09「保証とアフターサービス」をご参照ください。

仕様

定 格	100V-1300W 50/60Hz	電源コード	約1.8m
本 体 寸 法	本 体:幅618×奥行261×高さ64mm	温 度 調 節	「切」～「保温」～140～170～200～230℃
	プレート:幅502×奥行257mm	温度ヒューズ	133℃
質 量	約2.7kg(自動温度調節器含む)		

保証とアフターサービス

■修理・お取扱い・お手入れなどのご相談

お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにお申し付けください。

■修理を依頼される時

使用中に異常が生じた場合は、必ず差込プラグをコンセントより抜いて

お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

●保証書(裏表紙)

必ず「お買い上げ日、販売店」の記入をご確認の上、お買い上げ販売店から受け取り、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げ販売店またはお客様ご相談センターに修理を依頼してください。製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。

注)性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●保証期間:お買い上げ日から1年間

詳しくは裏表紙の保証規定をご確認ください。

■別売品

型番	部品名	入数
SPGP50-1-TC	自動温度調節器	1個
SPGP50-2-P	受け皿	1個
SPGP50-3-SC	シリコンキャップ	1個

お客様ご相談センター

TEL: 048-931-3110

〒340-0807 埼玉県八潮市新町9

受付時間:月～金の9時～12時/13時～17時

※祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く

長年ご愛用のプレートグリルの点検を! このような症状はありませんか?



- 差込プラグやコードが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常、故障がある。

このようなときは、ご使用を中止してください。事故防止のため、必ず販売店に点検修理をご相談ください。

株式会社 石崎電機製作所

本社

〒111-0051

東京都台東区蔵前3-5-15

東日本営業所

〒111-0051

東京都台東区蔵前3-5-15

TEL.03-5687-7031

西日本営業所

〒550-0013

大阪市西区新町1-25-7

TEL.06-6541-3893

公式ホームページ



www.sure-ishizaki.co.jp